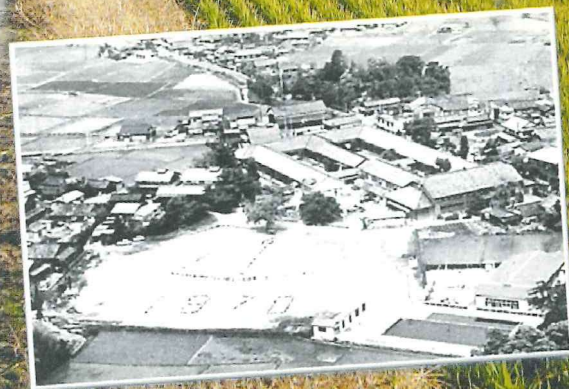


山田学区住民福祉活動計画

ひろがれ やまだの和・環・話 ～ひとと人とのつながりを求めて～



山田学区社会福祉協議会
草津市社会福祉協議会
平成23年3月

考えていくべき事柄		今、活動している状況	今後、活動すべき目標、活動のプログラム	(いつごろに実行できるか)					
				1年目	2年目	3年目	4年目		
高齢者	高齢者世帯 一人暮らし	高齢者の孤立化を防ぐための、 地域での見守り	ふれあいサロン / 一人暮らし高齢者 バスツアー / 地域サロンの開催 / 寝 たきり者介護者激励金 / 卒寿お祝い	左欄の活動をしながら、ふれあいサロンについては見直 しを行い、 地域サロンをすべての町内会で実施 し、ユニ ークな地域サロンの 活動状況を紹介 する。	地域サロンの実施を援助 活動状況の紹介は隔年程度で実施	1年目	2年目	3年目	4年目
	健康維持 増進	ウォーキング、ジョギングなどによる 健康増進	山田21まちづくり推進委員会の『山 田ガイドマップ』製作が進行中	楽しみながら健康づくりが出来るよう、ふれあいサロン 等で『 山田ガイドマップ 』の 推薦・紹介 を行う。	ふれあいサロンや福祉懇談会で『 山田 ガイドマップ 』の 推薦・紹介 する	1年目	2年目	3年目	4年目
		いきいき百歳体操や健康体操の 普及	百歳体操のグループや健康体操に軸足 を置いたほのぼのサークルの活動	実施団体やグループへの 補助を実施 する。	実施が確認できれば、その団体やグル ープに補助する。				
		食べ物、健康食品	ふれあいサロンで健康全般についての 講座を開設している	ふれあいサロンでの 学習会や講座の開催 をする。	ふれあいサロンの場で、健康食品や健 康について講座開催。				
	買物	住居の近くの店が無くなり、日常 品1個買うにも車が必要。車の運 転が出来ないと通院にも支障	現在の活動で本題に該当するものは ない	買物ボランティア等の創設を目指す。	今期の計画年度では、 勉強 や先進地で の調査等を行う。				
子育て	子どもの 能力開発	就園、就学前の 子どもの能力開発	すくすくランド (毎週月曜日に開催、出席は任意)	学区社協からの 補助金の支出 を検討する。 年数回程度、お母さんの不安や悩み解消のための 講座・ 相談を開催 出来るか 検討 を行う。	学区社協は子育てサロン事業に関する ノウハウがなく、『すくすくランド』 実施者と協議して決めたい。	1年目	2年目	3年目	4年目
	子育ての悩み 不安の相談	子育て中のお母さんの 悩み相談、 不安の解消	『すくすくランド』参加者は任意で 情報交換ができる						
	災害に備える ために	災害に備える体制・システムの整 備。 高齢者の交通安全	災害時要援護者避難支援プランに基 づく要援護者の登録が進行中(民生委員) ふれあいサロンで交通安全講座開設	町内会や自主防災組織が中心となって行う。 学区社協は、福祉講座や福祉懇談会を通じた雰囲気つ くりや、人材育成のための 講座を開催 する。	福祉講座や福祉懇談会を通じ、災害時 の対応等の研修・啓発を実施する。 ふれあいサロンで 交通安全講座開設				
活動基盤の 強化	後継者・担 い手づくり	福祉活動を支える 人材・後継者づ くり	福祉委員制度、同研修 / 福祉懇談会 / 福祉講座 / 人権研修	福祉委員研修を年度の初めに行う。 福祉講座、福祉懇談会の充実 をさせる。 ボランティア講座を 市社協 などと 開催 する。	研修や福祉講座の充実させる。	1年目	2年目	3年目	4年目
	地域の つながり	地域の つながりが希薄 になり、 世話役を敬遠される	独居高齢者友愛訪問 / 広報紙『社協だ より』発行 / 敬老祝賀会の開催 / 平 和祈念戦没者追悼式	左欄の事業を続けながら、 各種団体との交流会等を開催 し相手との理解を深め、共催事業の可否を探る。 福祉委員制度の充実を図る。	各種団体数団体ずつ交流会を開催し互 いの活動に理解を深める。	1年目	2年目	3年目	4年目
	学区社協の 組織等	組織や体制 が、これから目指す活 動に合っているか	H21に学区内団体への補助を見直し、 H22に実行	現状の活動・ 補助金 等執行状況を見直し、他団体との交 流を深め、併せて 共催事業 の可否を探る。	学区社協が行う従来の補助金制度の見 直しを H22 に続き来年度も行う。				



■住民福祉活動計画の策定について

- この計画は、草津市の「草津市地域福祉計画」（平成 17 年 10 月）ならびに草津市社会福祉協議会の「草津市地域福祉活動計画」（2008 年 1 月）を受けて、山田学区の「山田学区住民福祉活動計画」として定めたものです。
- 平成 18 年から平成 21 年にかけて4回実施しました「福祉懇談会」の話し合い結果を参考に、「自分たちで何ができるか」を基本に、課題を整理しました。
- 計画の期間は4か年とし、3 年が経過した時点で見直しを行うこととします。
- 各年度の計画は、現在実施しています事業を継続しながらさらに充実をはかりつつ、当計画を反映させたものとしませんが、毎年、その実行についての評価を行うものとしします。

■山田学区の福祉指標

区 分	平成17年		平成21年		平成21年市全体		備考
人 口 (人)	8,490		8,525		120,149		
世帯数 (世帯)	3,324		3,107		48,864		
年少人口 (人)	1,011	12%	946	11%	16,230	14%	人口に対する割合
高齢者人口 (人)	1,681	20%	1,946	23%	20,265	17%	//
高齢者世帯 (世帯)	165	5%	275	9%	4,367	9%	世帯数に対する割合
一人暮らし高齢者 (人)	150	5%	181	6%	1,753	4%	//

※年少(者)：12歳(小学生)以下、 高齢者：65歳以上

■策定経過

平成 22 年 7 月 21 日	第 1 回策定委員会	なぜ活動計画の策定か。自由討議
平成 22 年 8 月 24 日	第 2 回策定委員会	自由討議
平成 22 年 9 月 24 日	第 3 回策定委員会	ワークショップ形式で課題抽出
平成 22 年 10 月 15 日	第 4 回策定委員会	ワークショップ形式で課題整理
平成 22 年 11 月 5 日	第 5 回策定委員会	今後の目標設定
平成 22 年 11 月 22 日	第 6 回策定委員会	目標設定、活動計画書の形式検討
平成 22 年 12 月 9 日	第 7 回策定委員会	住民福祉活動計画書案の決定
平成 23 年 2 月 5 日	理事会で住民福祉活動計画案の説明および承認	
平成 23 年 2 月 9 日	福祉講座で住民福祉活動計画の説明	



草津市の花 あおばな
昔は、木川町を中心に、多く栽培されていました。朝早くから、花びらを摘み取りました。ちょうど学校が夏休みの頃です。
いまでは、食後の血糖値の急激な上昇を緩やかにする成分があるとのことで、お茶をはじめ、いろいろの食品に添加されています。

表紙写真の説明
カラー写真は現在の山田学区
白黒上：S45 当時の山田小学校
（写真の校舎が現在の武道館駐車場、写真の運動場左半分が、武道館となっています。南山田町）
白黒下：約 70 年前の山田港、（水面は山寺川、山田町）